





## \*市民じんけんの集いアンケート感想\*

- 一日一日を大切に過ごすことの大切さが解った。
- 命の尊さを心に響かせてくれるものであった。
- 小学生も共に歌で参加され、子ども達にも考えること達成感などを味わう機会を与えられたことはとてもよかった。
- 一つ一つの言葉に考えさせられることが多くあった。人権だけでなく人としての生き方も問われているようであった。
- 皆光っておられ感動しました。
- 命の重み、つながりの深さをあらためて思いました。一日一生涯を自分の心にとどめ、さらなる一步を踏み出したいです。差別の心を一日でも早くなくしていけるように努めたいです。
- 実話に基づいた劇に感動しました。差別のない世の中になりますよう願わずにはいられません。お互いに思いやる心を。
- 自分らしい生き方を見直すきっかけになりました。



## ◎DVD貸出◎

市民人権劇団「今、光っていたい～娘の遺してくれたもの～」のDVDを貸し出します。

ご覧になりたい方は、総合隣保館（TEL 82-8388）へご連絡ください。

住民学習での使用もおすすめです！！

## じんけんサポート事業 始めました！！

三木市人権・同和教育協議会の趣旨をふまえて学習活動を行う組織・団体に25,000円を限度として補助します。

補助対象：講師料、チラシ作成費、消耗品費、通信費（郵送料など）、視察研修に係るバス借り上げ代、通行料金、駐車料金、入館料  
その他、学習活動及び視察交流研修に係る費用  
ただし、お茶代など飲食に係る費用や個人に帰するものに係る費用は補助対象外



PTA や老人クラブなど各種団体で人権学習をされる場合、ぜひご利用ください！

申請書は、総合隣保館にあります。

（この事業を利用する場合、県・市などの人権に係る学習活動などを目的とする補助事業との併用はできませんので、ご注意ください。）

5月21日(土)に「三木市人権・同和教育協議会総会」が行われました。

＜平成23年度役員を紹介＞



会 長	安福 恵子	会 計	赤松 敬一
副会長	上田 保夫	監 査	河合 敏郎
//	池町 耕一	//	亀井 美鈴
//	八木 和子		
//	東田 房子		



(敬称略)

三同教は、人権教育の推進を図ることを目的に、同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決に努め、一人一人の人権が尊重される明るいまちづくりをめざして活動していきます。役員一同、皆様のご理解とご協力のもとに、取組を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。(安福会長あいさつより)

三同教とは、三木市人権・同和教育協議会の略称です。

～本年度の重点目標～

- 1 研究大会や専門部会において、それぞれの学校・団体等での実践を持ち寄り、発表や交流を通して連携を深め、互いに学びあう場とし、その研究成果を広く発信します。
- 2 市民として私たちは「人権尊重のまちづくりの担い手」であるとの認識を持ち、人権と平和の確立をめざすべく、自らが学習意欲を高める取組を進めていきます。
- 3 保・幼・小・中・特・高の各校(所・園)種間の実践交流を進め、一貫性のある人権教育の推進に努めます。
- 4 8月の「人権尊重のまちづくり推進強調月間」における啓発活動に積極的に取り組んでいきます。
- 5 三同教の活性化に努め、市民主体の人権教育・啓発の取組を進めます。



三同教総会記念講演(概要)  
へこたれへん ～人はきつとつながれる～  
講師 松村智広さん

松村さんの体験に基づいた話は、部落問題や人間の温かさなどについて深く考える大変よい機会となりました。

「部落に生まれたことが悪いわけではない。差別をする人が悪いし、恥ずかしいのだ。人権問題を考えるというのは、人のためにするものじゃない。自分のためにするもの。これが本気になったとき、人のためになる。部落解放は人間解放。目に見えない鎖から自らを解き放す、当たり前前を当たり前に戻す作業。部落差別は闘わないと見えてこない。闘わないとくせない。」

松村さんのユーモアを交えながらのエネルギッシュなお話を聞き、元気と勇気をもらいました。

平成23年5月21日(土) 市民活動センターにて

～松村智広さんの紹介～

- 三重県伊賀市に生まれる。
- 立命館大学文学部英米文学専攻を卒業後、中学校教諭を務める。
- 現在は、「財団法人 反差別・人権研究所みえ」で勤める傍ら、「みえ人権教育・啓発研究会」の代表をしている。





# 平成23年度 三木市人権・同和教育協議会関係年間行事予定表

月 日	内 容	場 所
5 月 2 1 日 (土)	三同教総会	市民活動センター
〃	三同教専門部会 (学校教育部会・進路保障部会・社会教育部会・白書広報委員会)	〃
5 月 2 7 日 (金)	東播磨地区人権教育研究協議会定例総会	多可町
6 月 2 日 (木)	三同教地推協部会	市役所5F
7 月 1 9 日 (火)	三同教企業部会	教育センター
7 月 3 0 日 (土)	兵庫県人権教育研究大会東播磨大会	加西市
8 月 6 日 (土)	「人権尊重のまちづくり推進強調月間」 街頭PR活動	市内大型店舗他
8 月 2 1 日 (日)	市民じんけんの集い(後援)	三木市文化会館
10 月 1~2日(土~日)	兵庫県人権教育研究大会中央大会	明石市
1 1 月 1 9 日 (土)	三同教研究大会	三木市文化会館他
11 月 26~27日(土~日)	全国人権・同和教育研究大会	鹿児島県
12 月 3~4日(土~日)	三木市立総合隣保館文化祭(後援)	三木市立総合隣保館

※役員会は年4回、4・9・12・3月に実施

皆様のお越しをお待ちしています。  
詳細は、後日チラシ等をご覧ください。



## 三同教活動のようす



人権推進強調月間の啓発活動



三同教総会 分科会



第27回 三木市人権・同和教育研究大会のご案内  
 日 時 平成23年11月19日(土)  
 13:30~16:30  
 場 所 三木市文化会館他

☆どなたでも参加できます☆



## 編集後記

金子みすずさんの「大漁」という詩をご存知ですか？

浜辺ではいわしが大漁だとお祭り騒ぎで人々の喜びと活気あふれる漁場風景だが、海の中ではいわしのお葬式が行われているだろうという詩です。

彼女の詩には、弱いもの、しいたげられたものなどに対するいたわりやあたたかい眼差しが感じられます。そして、「日頃気づかなかったことに、ハッと気づかされる」

そんな心に響く、金子みすずさんの詩を機会があれば読んでみてください。